

総務委員会



委員紹介

委員長 小林 充夫

副委員長 須山 妙子

委員 鮎川 有祐

委員 林 明裕

委員 清水 仁恵

委員 雨宮 幸男

委員 大河 巳渡子



総務委員会 審議議案

■補正予算案（可決）

■市長提出議案（可決）

- ・ 議案第60号 **平成26年度 調布市 一般会計決算（総務委員会所管部門）**
- ・ 議案第71号 調布市公の施設の指定管理者の指定手続等に関する条例の一部を改正する条例
- ・ 議案第72号 調布市個人情報保護条例の一部を改正する条例
- ・ 議案第73号 調布市住民基本台帳条例の一部を改正する条例
- ・ 議案第74号 調布市職員定数条例の一部を改正する条例
- ・ 議案第75号 調布市非常勤特別職の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例
- ・ 議案第76号 調布市長等常勤特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例
- ・ 議案第77号 調布市税賦課徴収条例等の一部を改正する条例
- ・ 議案第78号 調布市手数料条例の一部を改正する条例

■陳情（否決）

- ・ 陳情第12号 平和安全法案に関する意見書の取り消しを求める陳情

総務委員会

市政で担当している 主な分野

「歳入・税金」に関すること
「情報管理」「防災防犯対策」に関すること

本日の報告事項

- ①「市民サービス公社」運営費補助金について
- ②庁舎耐震プロポーザル事業費について
- ③防災費について

当委員会の 審査予算額

歳入：
約882億5千3百万円
歳出：
約167億3千万円

当委員会の構成議員

- ◎ 小林 充夫
- 須山 妙子
- 鮎川 有祐
- 林 明裕
- 雨宮 幸男
- 大河 巳渡子
- 清水 仁恵

◎ 委員長 ○ 副委員長

総務委員会

平成26年度決算



報告① 市民サービス公社運営費補助金 7,140万円余

一般財団法人 調布市市民サービス公社

公共施設の管理運営を通じた
市民サービスの一層の充実
市民福祉の増進に寄与

調布市100%出資団体
平成24年に設立



事務所移転



- 市民へのメリット
- 収益性・公益性
- 事業の検証



- 現在の受託事業を効率化
- 市民雇用・障がい者雇用
 - ・市内事業者への業務発注
- 検証は評議会と理事会で

総務委員会

平成26年度決算



報告② 庁舎耐震プロポーザル事業費

251万5千円余

市庁舎耐震改修事業
公募型プロポーザル



A社



B社



C社



提案



提案金額が
見積もり基準額を大幅に超えた

不採用

市庁舎耐震診断結果(平成23, 24年度)

建物区分	診断範囲	診断結果(Is値)
事務所棟	地上4階から地上8階	0.16から1.23
エレベーター棟	地上4階から地上11階	0.10から0.63
議会棟	地上4階	0.65から1.09
低層階	地上1階から地上3階	0.16から0.34
エントランス棟	地上1階	0.76から0.81

災害時の避難所や防災拠点となる建物は
Is値0.75以上が望ましいとされています

- 予定金額と提案金額
- 市庁舎耐震工事のスケジュール
- 市庁舎の建て替え

- 予定価格15億円、提案価格22億円
- 現在市庁舎の耐久性調査中。
その結果踏まえ28年度予算
- 建て替えも視野に検討。費用対効果
検証し今後判断

総務委員会

平成26年度決算

報告③ 防災費



豪雨災害



ボート 現在1艘

- 関東・東北豪雨の教訓
- 災害備品にボート



- 避難勧告は空振りを恐れず
- ボートは現在一艘。
ボートを使う事態となる前に
安全な場所に避難の呼びかけ

総務委員会

平成26年度決算

報告③ 防災費



地震災害

9月12日の地震

つつじヶ丘 震度5弱

小島町 震度3

総務委員会

平成26年度決算

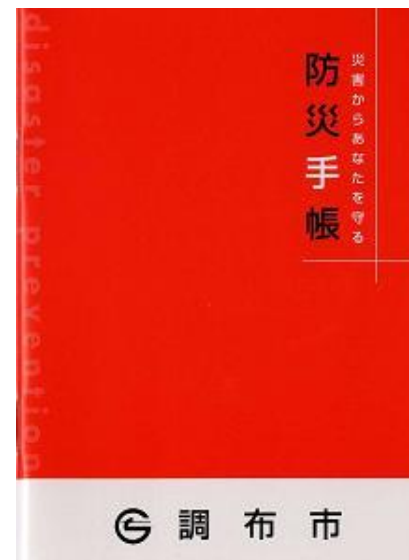
報告③ 防災費



防災市民組織

平成27年度 交付金増 ↑

- ・ 自助・共助の力で「自分たちのまちは自分たちで守る」
- ・ みんなの協力で被害を小さく
- ・ このような地域の協力体制づくり



- 防災市民組織の団体数
- 参加団体を増加への推進
- 防災訓練の際「私の防災手帳」配布

○99団体、3万3千世帯


○防災市民組織への交付金増。

マンション管理組合へも働きかけ

○防災手帳は希望があったところだけ。

今後ハザードマップなどと合わせ

情報提供



ご来場の皆さま
ご静聴たまわり

ありがとうございました

総務委員会 委員一同